

平成20年6月定例会会議録（第2号）

平成20年6月6日 金曜日 午前10時00分開議

佐々木 謙 二 議長 町 田 義 昭 副議長

出席議員（18名）

1番	竹 田 博 一	議員	2番	鈴 木 悟 司	議員
3番	我 妻 昇	議員	4番	大 道 寺 信	議員
5番	谷 口 栄 子	議員	6番	蒲 生 光 男	議員
7番	町 田 義 昭	議員	8番	安 部 隆	議員
9番	渋 谷 佐 輔	議員	10番	高 橋 孝 夫	議員
11番	大 沼 久	議員	12番	藤 原 民 夫	議員
13番	鈴 木 良 雄	議員	14番	小 関 勝 助	議員
15番	鈴 木 武 次	議員	16番	鈴 木 新 助	議員
17番	蒲 生 吉 夫	議員	18番	佐々木 謙 二	議員

欠席議員（0名）

説明のため出席した者

内 谷 重 治	市 長	新 野 潔	副 市 長
	総務課長兼選挙管		
飯 澤 常 雄	理委員会事務局長	平 英 一	財 政 課 長
遠 藤 健 司	企 画 調 整 課 長	松 木 英 司	税 務 課 長
浅 野 敏 明	市 民 課 長	中 井 晃	健 康 課 長
船 山 祐 子	福 祉 事 務 所 長	高 橋 信 夫	会 計 管 理 者 兼 会 計 課 長
矢 久 保 浩	消 防 主 幹	飯 田 武 志	監 査 委 員
田 中 勝 男	教 育 委 員 長	大 滝 昌 利	教 育 長
遠 藤 誠 一	選 挙 管 理 委 員 会 委 員 長	小 関 秀 一	農 業 委 員 会 会 長
遠 藤 正 明	農 林 課 長	齋 藤 理 喜 夫	商 工 観 光 課 長
鈴 木 一 則	建 設 課 長	平 進 介	管 理 課 長
那 須 宗 一	文 化 生 涯 学 習 課 長	鈴 木 要 一 郎	農 業 委 員 会 事 務 局 長
渡 部 政 明	水 道 事 業 所 長	佐 藤 孝 博	学 校 給 食 共 同 調 理 場 長
青 木 邦 彦	監 査 委 員 事 務 局 長	宇 津 木 正 紀	図 書 館 長

+

事務局職員出席者

松本 弘	議会事務局長	小関 浩幸	補	佐
五十嵐 恵美子	庶務係長	塚田 知広	主	任

議事日程（第2号）

平成20年6月6日 金曜日 午前10時00分開議

- 日程第 1 市政一般に関する質問
- 17番 蒲生 吉夫 議員
 - 4番 大道寺 信 議員
 - 12番 藤原 民夫 議員
 - 10番 高橋 孝夫 議員

本日の会議に付した事件

議事日程（第2号）に同じ

+

+

+

開 議

○佐々木謙二議長 おはようございます。

これより本日の会議を開きます。

本日の会議に欠席の通告議員はございません。よって、ただいまの出席議員は定足数に達しております。

本日の会議は、配付しております議事日程第2号をもって進めます。

日程第1 市政一般に関する質問

○佐々木謙二議長 日程第1、市政一般に関する質問を行います。

なお、質問の時間は、答弁を含めて60分以内となっておりますので、ご協力をお願いいたします。

それでは、順次ご指名いたします。

蒲生吉夫議員の質問

○佐々木謙二議長 順位1番、議席番号17番、蒲生吉夫議員。

(17番蒲生吉夫議員登壇)

○17番 蒲生吉夫議員 おはようございます。通告しております2件につきまして順次ご質問を申し上げたいと思います。

最初に、後期高齢者医療制度の見直しと同時に医療保険制度全体の見直しを提言すべきではないかという点について、お尋ねをいたしたいと思います。

この4月の後期高齢者医療制度の実施の以前に、長井市議会としてどのような経過があったかを少し振り返ってみたいと思います。

2005年、平成17年12月定例議会に医療制度構造改革試案に反対する請願が西置賜地区平和センター議長、佐藤清蔵氏より藤原議員を紹介議員として提出されました。この試案は、国民的議論のたたき台として経済財政諮問会議や社会保障のあり方に関する懇談会などで議論を進め、年内に与党案を取りまとめ来年の通常国会に提出するというもので、試案では、高齢者の患者負担を強化する考えに立っての改定を凶としており、大まかに3項目に分けて出されています。

1、平成18年10月から現役並みの所得を有する70歳以上の患者負担を3割に引き上げる。75歳以上は1割にし、65歳以上は2割負担とする。現役並みの所得者は3割とする。長期入院患者の食費、居住費を自己負担にする。自己負担限度額を引き上げる。2、平成19年4月から標準報酬の月額の上限の範囲を拡大し、保険料を引き上げる。傷病手当金、出産手当などの支給要件を見直す。3、平成20年4月から新しい高齢者医療制度を創設し、75歳以上の後期高齢者だけの保険制度をつくり、その保険料を年金から天引きする。65歳以上の前期高齢者は現行の制度に加入しながら前期高齢者の新制度をつくり、保険料は年金から天引きすると。大まかにこういった試案に反対し、長井市議会では採択し、関係機関に意見書を提出してほしいとした請願でしたが、12月議会では請願者の意思に反し継続審査との判断がなされ、平成18年の3月に再審査されることになりました。しかし、2月10日に閣議決定し法案として国会において審議中ということで、請願の趣旨で言う試案の段階ではなく、採択するに至らなく、結論は審議未了となったのであります。

その後、医療制度改革法が2006年（平成18

+